

# デジタルヘルス株式ファンド

## 運用報告書（全体版）（満期償還）


（償還日 2026年 4月13日）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年 4月16日から2026年 4月13日まで	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ルクセンブルク籍投資法人「CS・インベストメント・ファンズ 2」のサブファンドである「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」が発行する外国投資証券「I-AI-acc JPYクラス」および国内の証券投資信託である「マネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-I-AI-acc JPYクラス	世界各国(日本を含む)のデジタルヘルス企業の株式等(世界各国の預託証券および株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証書等を含みます。)を主要投資対象とします。
	マネーアカウントマザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 有価証券先物取引等の派生商品取引の指図は行いません。	
分配方針	毎決算時(4月11日、休業日の場合は翌営業日)に分配を行います。 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ただし、必ず分配を行うものではありません。	

### お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。  
さて、「デジタルヘルス株式ファンド」は、2026年4月13日に信託約款の規定に基づき満期償還となりましたので、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。  
これまでのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

 **T&Dアセットマネジメント株式会社**  
〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先  
投信営業部 03-6722-4810  
(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)  
<https://www.tdasset.co.jp/>

設定以来の運用実績、基準価額の推移等

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI オール・カンントリー・ワールド指数 (円ベース、ネット・トータル・リターン)		債券 組入比率	債券 先物比率	UBS(ルクセンブルク)デジタル・ ヘルス・エクイティ・ファンド- I-A1-acc JPYクラス 組入比率	純資産 総額
	(分配率)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)				
設定日 2021年4月16日	円 10,000	円 -	% -	342.60	% -	% -	% -	百万円 529
1期(2022年4月11日)	7,613	0	△ 23.9	394.52	15.2	-	-	97.2
2期(2023年4月11日)	6,481	0	△ 14.9	393.18	△ 0.3	-	-	96.8
3期(2024年4月11日)	7,786	0	20.1	554.69	41.1	0.7	-	96.9
4期(2025年4月11日)	6,262	0	△ 19.6	541.70	△ 2.3	0.7	-	97.5
償還日 5期(2026年4月13日)	(償還価額) 7,226.42		15.4	794.47	46.7	-	-	341

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いています。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドはベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所:MSCI】は、基準価額への反映を考慮して2営業日前の指数を記載しております。ただし、設定日は当日の指数を使用しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI オール・カンントリー・ワールド指数 (円ベース、ネット・トータル・リターン)		債券 組入比率	債券 先物比率	UBS(ルクセンブルク)デジタル・ ヘルス・エクイティ・ファンド- I-A1-acc JPYクラス 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率				
期首(前期末) 2025年4月11日	円 6,262	% -	541.70	% -	0.7	-	97.5
4月末	6,755	7.9	566.39	4.6	0.6	-	96.3
5月末	6,672	6.5	606.95	12.0	0.7	-	96.1
6月末	7,043	12.5	628.69	16.1	0.8	-	96.8
7月末	7,253	15.8	665.69	22.9	0.6	-	96.5
8月末	7,435	18.7	675.77	24.7	0.7	-	96.8
9月末	7,536	20.3	701.08	29.4	0.6	-	96.5
10月末	8,150	30.2	740.46	36.7	0.6	-	97.5
11月末	8,588	37.1	752.47	38.9	0.6	-	95.5
12月末	8,393	34.0	767.87	41.8	0.7	-	96.4
2026年1月末	8,146	30.1	777.44	43.5	0.7	-	95.6
2月末	8,080	29.0	800.12	47.7	0.6	-	96.8
3月末	7,292	16.4	747.09	37.9	-	-	97.1
償還日 2026年4月13日	(償還価額) 7,226.42	15.4	794.47	46.7	-	-	-

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

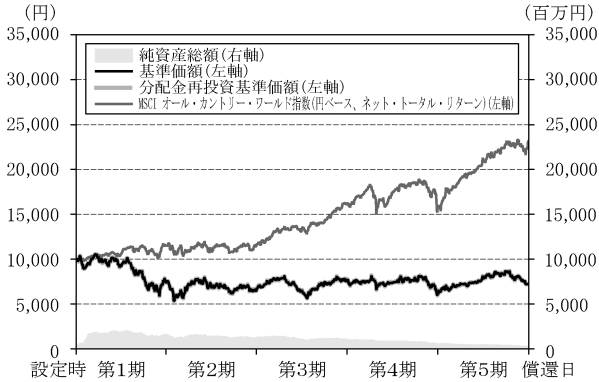
(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドはベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所:MSCI】は、基準価額への反映を考慮して2営業日前の指数を記載しております。

\*MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所:MSCI】  
「MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)は、MSCI が発表している株価指数で、新興国を含む世界の主要国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その正確性及び完全性をMSCI は何ら保証するものではありません。その著作権はMSCI に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的、一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

## 設定以来の運用状況

### ■ 基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日(2021年4月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

### ■ 基準価額の主な変動要因

高位に組入れている「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-AI-acc JPYクラス」において、世界のデジタルヘルス企業の株式等に投資を行い、主に中小型のデジタルヘルス関連企業の株価が下落したことが基準価額下落の要因となりました。

### ■ 投資環境

#### 【株式市況】

グローバル株式市場は上昇しました。設定来から2021年末にかけて、各国の大規模な金融緩和・財政政策、米主要企業の好決算、コロナワクチン普及による経済再開を背景に堅調に推移しました。2022年より、インフレ進行と主要国の急速な金融引締め、ロシア・ウクライナ情勢の悪化を受け調整局面となりましたが、年後半から2025年2月中旬にかけてはインフレ鈍化やFRB(米連邦準備制度理事会)による強い米景気を保ったままでの利下げ期待の高まり、生成AI(人工知能)を起点とする成長期待を背景に、一時的な下落を繰り返しながらも右肩上がりの上昇となりました。4月初めにはトランプ米大統領による関税引上げ等の通商政策を巡る不透明感から一時軟調となったものの、市場を注視するトランプ米大統領の政策修正期待やAI関連投資の継続を受け再度上昇しました。2026年2月末に米国とイランの軍事衝突が発生し、3月にかけて緊張が急速に高まる中、イランによるホルムズ海峡封鎖の影響で原油等の供給ショックが発生し、世界中の株価が調整しましたが、償還日にかけては米国とイランの一時停戦や終戦に向けた協議が好感され、株価が反発しました。

## 【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、設定日の△0.10%から償還日は0.82%となりました。設定当初より、日銀による緩和的な金融政策のもとで同利回りはマイナス圏で推移していましたが、2024年3月にマイナス金利政策が解除された以降は、同利回りは概ねプラス圏での推移となりました。期中においては、日銀の利上げに対する思惑や日本の財政悪化懸念、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、海外勢による需要や金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

### 【当ファンド】

「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス」を概ね高位に組入れ、「マネーアカウントマザーファンド」にも投資を行いました。償還日にかけては、満期償還に向けて両ファンドを全売却しました。

### 【UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス】

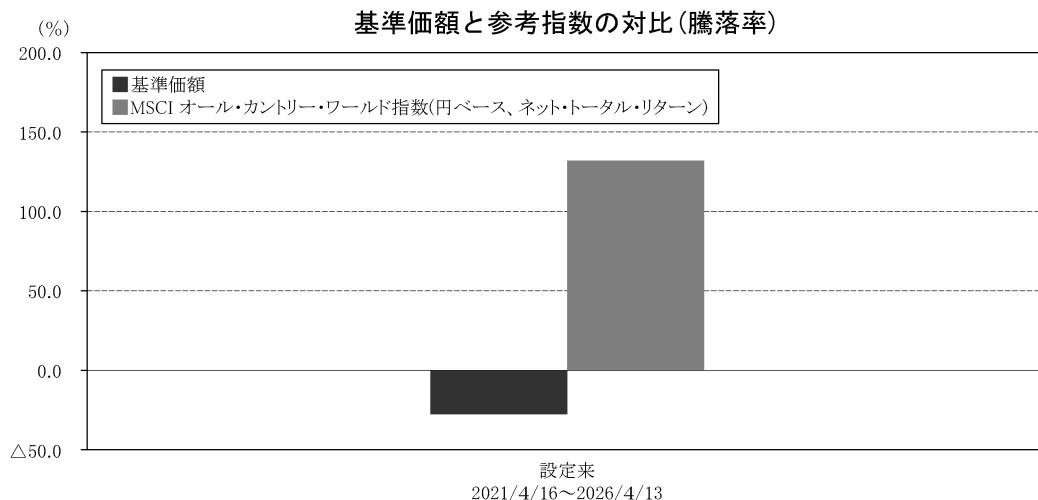
従来のヘルスケアのシステムを根本から変えるポテンシャルを持った、革新的なテクノロジーを持つデジタルヘルス企業に投資を行いました。銘柄選択にあたっては、ヘルスケアの課題を解決する革新的テクノロジーを持つピュア・プレイヤー(収益の50%以上をデジタルヘルス分野から上げる企業)を投資対象として、ボトムアップでのファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な観点で確信度の高い銘柄へ選別的に投資しました。

### 【マネーアカウントマザーファンド】

国庫短期証券の利回りがマイナスの局面では組入れを見送り、利回りがプラスの局面で、国庫短期証券を50%超組入れました。残りの資産については、コール・ローン等で運用を行いました。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



設定来の基準価額(分配金再投資ベース)の騰落率は27.7%の下落となり、参考指数を159.6ポイント下回りました。差異の主な要因は、参考指数がすべての業種や時価総額の銘柄を対象としていることに比べて、当ファンドはヘルスケアなど特定の業種、中小型銘柄を中心に投資していること、その中でもNovocure(がん治療機器を手掛ける米国企業)、10X Genomics(遺伝子や免疫関連ソフトウェアの開発等を手掛ける米国企業)など一部の銘柄が、参考指数と比較して下落幅が大きかったことが主な要因です。

1 万口当たりの費用明細 (2025年4月12日から2026年4月13日まで)

費用の明細

項目	当期		項目の概要
	2025/4/12~2026/4/13		
	金額	比率	
平均基準価額	7,611円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社)  (受託会社)	91円 (25) (63)  (3)	1.195% (0.332) (0.830)  (0.033)	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用  (監査費用)	1  (1)	0.015  (0.015)	(b) その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	92	1.210	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

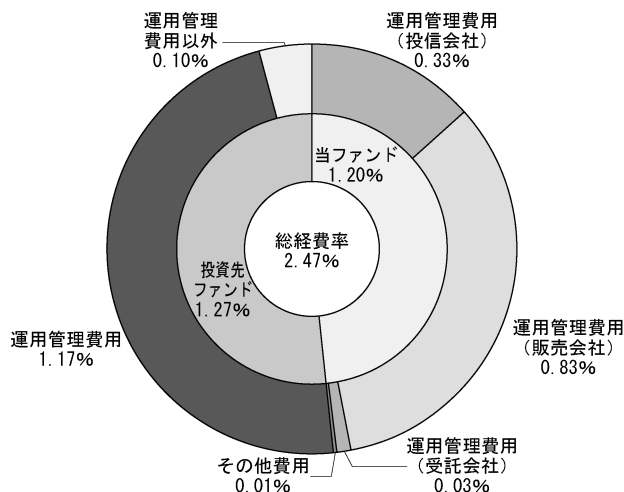
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、2.47%です。



総経費率 (①+②+③)	2.47%
①当ファンドの費用の比率	1.20%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.17%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く)です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況 (2025年4月12日から2026年4月13日まで)

(1) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・ エクイティ・ファンド-I-A1-acc JPYクラス	口 —	千円 —	口 9,161	千円 698,005

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マネーアカウントマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 6,788	千円 6,821

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2025年4月12日から2026年4月13日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2026年4月13日現在)

償還時における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2026年4月13日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 344,058	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	344,058	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## 資産、負債、元本および償還価額ならびに損益の状況

### 資産、負債、元本および償還価額の状況

2026年4月13日現在

項 目	償 還 時	
(A) 資 産	344,058,724円	
コール・ローン等	344,052,098	
未 収 利 息	6,626	
(B) 負 債	2,680,743	
未 払 信 託 報 酬	2,646,491	
そ の 他 未 払 費 用	34,252	
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	341,377,981	
元 本	472,402,323	
償 還 差 損 益 金	△ 131,024,342	
(D) 受 益 権 総 口 数	472,402,323口	
1 万 口 当 た り 償 還 価 額 ( C / D )	7,226円42銭	

### 損益の状況

当期 自2025年4月12日 至2026年4月13日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	152,927円
受 取 利 息	152,927
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	50,261,189
売 買 益	94,908,225
売 買 損	△ 44,647,036
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,033,604
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	44,380,512
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 133,600,430
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 41,804,424
( 配 当 等 相 当 額 )	(△ 4,235)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 41,800,189)
償 還 差 損 益 金 ( D + E + F )	△ 131,024,342

(注) 期首元本額 966,321,777円  
 期中追加設定元本額 10,054,061円  
 期中一部解約元本額 503,973,515円

(注) 元本の欠損  
 償還時現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は131,024,342円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.722642円です。

(注) 損益の状況の中で

(C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

## 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2021年4月16日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年4月13日		資産総額	344,058,724円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	2,680,743円
受益権口数	529,804,698口	472,402,323口	△57,402,375口	純資産総額	341,377,981円
				受益権口数	472,402,323口
元本額	529,804,698円	472,402,323円	△57,402,375円	1万口当たり償還金	7,226.42円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	2,167,672,634円	1,650,262,275円	7,613円	0円	0.0000%
第2期	1,967,831,792	1,275,266,360	6,481	0	0.0000
第3期	1,466,764,085	1,141,991,590	7,786	0	0.0000
第4期	966,321,777	605,116,588	6,262	0	0.0000

### 償還金のご案内

1万口(元本10,000円)当たり償還金(税込み)	7,226円42銭
---------------------------	-----------

### 《お知らせ》

2026年4月1日適用で、「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が合併し「一般社団法人資産運用業協会」が発足したことに伴う名称変更について、信託約款の変更を行いました。

補足情報

マネーアカウントマザーファンドの主要な売買銘柄

公社債

(2025年4月12日から2026年4月13日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
第1290回国庫短期証券	1,253,737	第1287回国庫短期証券	675,819
第1303回国庫短期証券	725,730	第1303回国庫短期証券	646,770
第1238回国庫短期証券	685,879	第1314回国庫短期証券	47,990
第1287回国庫短期証券	634,821	第1367回国庫短期証券	5,976
第1314回国庫短期証券	76,959		
第1331回国庫短期証券	28,970		
第1294回国庫短期証券	28,954		
第1367回国庫短期証券	28,884		

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

## 組入投資信託証券の内容

### UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-I-A1-acc JPYクラス

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	ルクセンブルク籍/外国投資法人/円建
運用の基本方針	信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
投資態度	<p>①主として世界各国(日本を含む)のデジタルヘルス企業の株式等(世界各国の預託証券および株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証書等を含みます。)に投資します。デジタルヘルス企業とは、ヘルスケアセクターにおける治療、研究開発(R&amp;D)、効率化等の分野において、デジタル技術を活用した事業を行う企業をいいます。</p> <p>②株式等への投資にあたっては、デジタルヘルス分野からの収益の割合が50%以上を占める企業の中から、長期的なヘルスケアセクターの構造変化や個別企業の利益成長性と財務健全性等の分析に基づき、確信度の高い銘柄を厳選します。また、ESG(環境、社会、企業統治)を中心とした企業の長期的な持続可能性も考慮します。</p> <p>③株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>④組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑤資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①有価証券(先物等のデリバティブ取引は含みません。)の空売りは行いません。</p> <p>②純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</p> <p>③一発行会社の発行する譲渡可能な証券、金融市場証券の組入れは、原則として10%以下とします。</p> <p>④店頭デリバティブ取引におけるカウンターパーティーへのリスクエクスポージャーは、原則として純資産総額の5%以下とします。</p>
決算日	毎年5月31日
分配方針	原則として分配は行いません。
管理会社	UBSアセット・マネジメント(ヨーロッパ)エス・エイ
投資運用会社	UBSアセット・マネジメント(スイス)エイ・ジー

※次ページ以降の記載は、UBSアセット・マネジメント(スイス)エイ・ジーより入手した「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」の監査済報告書および保有明細をもとに作成しております。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。当該記載は監査報告書の入手可能な直近の決算日現在のものです。

※「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-I-A1-acc JPYクラス」は、「CS・インベストメント・ファンズ 2」のサブファンドである「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」が発行する円建外国投資信託証券です。

UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド

(1) 損益計算書

計算期間：2024年6月1日～2025年5月31日

(単位：米ドル)

期首の純資産額	1,185,775,151.18
収益	
純配当金	111,904.54
銀行利息	104,852.46
有価証券貸付金	782,173.92
	998,930.92
費用	
運用報酬	10,131,913.72
保管費用	702,072.37
事務代行費用	896,164.30
現金および銀行当座貸越に係る利息	29,465.70
その他の手数料および報酬	636,634.76
年次税	338,927.74
	12,735,178.59
投資に係る純損益	(11,736,247.67)
実現損益	
オプションを除く時価評価証券の実現損益	(374,123,022.04)
為替予約取引に係る実現純損益	1,486,613.19
為替取引に係る実現純損益	3,063,290.41
	(369,573,118.44)
実現純損益	(381,309,366.11)
未実現純評価損益	
オプションを除く時価評価証券の未実現評価損益	419,164,876.03
為替先物予約取引に係る未実現評価損益	(1,426,376.57)
	417,738,499.46
運用による純資産増減額	36,429,133.35
追加設定金額／一部解約金額	
追加設定金額	48,855,663.95
一部解約金額	(566,651,150.25)
	(517,795,486.30)
当期末の純資産額	704,408,798.23

(注) 日付は現地基準です。

(注) ( ) 書きは負数です。

(注) 「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-I-A1-acc JPYクラス」の決算期末の持分比率は0.3%です。なお、持分比率は監査済報告書の情報をもとに当社が算出したものです。

## (2) 組入資産の明細

作成基準日：2025年5月31日

## (A) 株式

銘柄名	数量	評価額
		米ドル
BIOCARTIS NV	4,000,000	1,316,890
ABCELLERA BIOLOGICS INC	3,475,200	7,019,904
JD HEALTH INTERNATIONAL INC	3,747,300	19,186,715
ZAI LAB LTD	8,390,300	25,732,926
ZEALAND PHARMA A/S	406,298	28,042,039
CELLECTIS SA ADR	1,438,255	2,099,852
SARTORIUS (PREF. SHARES)	16,277	3,898,956
NANO-X IMAGING LTD	650,000	3,328,000
UROGEN PHARMA LTD	1,249,700	5,298,728
JMDC INC	1,036,500	23,517,800
MEDLEY INC	1,257,300	26,445,168
NOVOCURE LTD	418,792	8,003,115
CRISPR THERAPEUTICS	480,162	17,425,079
SOPHIA GENETICS SA	2,122,175	6,366,525
SHOP APOTHEKE EUROPE NV	231,784	30,102,391
10X GENOMICS INC -A-	1,876,951	17,887,343
ALIGN TECHNOLOGY	83,299	15,072,121
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS	1,121,028	18,014,920
ARVINAS INC	180,000	1,296,000
ATRICURE	536,019	18,530,177
DENALI THERAPEUTICS INC	1,170,874	15,502,372
DEXCOM	273,668	23,480,714
DOXIMITY INC A	476,100	24,800,049
EXACT SCIENCES	393,079	22,122,486
GUARDANT HEALTH INC	512,442	20,815,394
ILLUMINA	25,000	2,056,000

銘柄名	数量	評価額
		米ドル
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	187,669	25,935,856
INSULET	30,049	9,766,826
INTUITIVE SURGICAL	44,794	24,741,518
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	1,487,700	2,603,475
IRHYTHM TECHNOLOGIES INC	177,292	24,909,526
KRYSTAL BIOTECH INC	118,067	14,871,719
KYMERA THERAPEUTICS INC	165,492	4,905,183
MODERNA INC	96,508	2,563,252
NATERA INC	207,180	32,678,501
PHREESIA INC	696,427	17,055,497
PRIVIA HEALTH GROUP INC	633,131	14,410,062
RECURSION PHARMACEUTICALS INC A	1,509,686	6,310,487
SAREPTA THERAPEUTICS	50,000	1,880,000
SCHRODINGER INC/UNITED STATES	1,021,180	22,077,912
TRANSMEDICS GROUP INC	285,241	36,259,836
TWIST BIOSCIENCE CORP	609,892	17,869,836
UNITEDHEALTH GROUP	9,738	2,940,000
VEEVA SYSTEMS A	146,226	40,899,412
ZYMEWORKS INC	1,013,100	11,579,733
合計		701,620,295

(B)未公開株式

銘柄名	数量	評価額
		米ドル
ALPHAVAX PREF B	453,000	4.53
ALPHAVAX PREF D	140,000	1.40
合計		5.93

## マネーアカウントマザーファンド

運用報告書(全体版) 第32期(決算日 2025年12月10日)  
(計算期間 2025年6月11日から2025年12月10日まで)

「マネーアカウントマザーファンド」は、2025年12月10日に第32期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

### 最近5期の運用実績、基準価額の推移等

#### 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率			
28期(2023年12月11日)	9,986	△ 0.0	—	—	1,911
29期(2024年6月10日)	9,983	△ 0.0	59.9	—	240
30期(2024年12月10日)	9,995	0.1	60.0	—	652
31期(2025年6月10日)	10,018	0.2	60.0	—	1,210
32期(2025年12月10日)	10,040	0.2	60.2	—	48

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率
	円	騰落率		
期首(前期末) 2025年6月10日	10,018	—	60.0	—
6月末	10,020	0.0	59.9	—
7月末	10,023	0.0	61.1	—
8月末	10,027	0.1	65.6	—
9月末	10,031	0.1	60.2	—
10月末	10,035	0.2	60.2	—
11月末	10,039	0.2	60.2	—
期 末 2025年12月10日	10,040	0.2	60.2	—

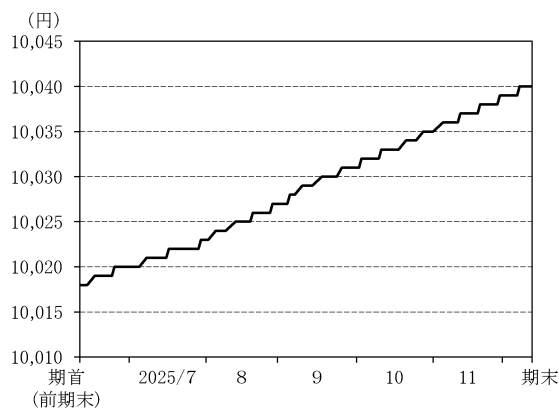
(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 当期の運用状況と今後の運用方針

### ■ 基準価額の推移



### ■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の10,018円から期末は10,040円となりました。運用対象である国庫短期証券やコール・ローン等の利回りがプラスで推移したことから、基準価額は上昇しました。

## ■ 投資環境

### 【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の0.46%から期末は0.58%となりました。期中においては、日本銀行の追加利上げに対する思惑や国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券を50%超組入れました。残りの資産については、コール・ローン等で運用を行いました。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

## ■ 今後の運用方針

日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀は利上げ姿勢を維持していくことが見込まれますが、依然として金融環境は緩和的であり、国内金利は比較的安定的に推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1万口当たりの費用明細 (2025年6月11日から2025年12月10日まで)

当期において発生した費用はありません。

売買および取引の状況 (2025年6月11日から2025年12月10日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	831,660	694,760 (834,000)

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

主要な売買銘柄 (2025年6月11日から2025年12月10日まで)

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第1303回国庫短期証券	725,730	第1303回国庫短期証券	646,770
第1314回国庫短期証券	76,959	第1314回国庫短期証券	47,990
第1331回国庫短期証券	28,970		

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2025年6月11日から2025年12月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2025年12月10日現在)

下記は、マネーアカウントマザーファンド全体(47,960千口)の内容です。

公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債<種類別>

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	29,000 (29,000)	28,998 (28,998)	60.2 (60.2)	— (—)	— (—)	— (—)	60.2 (60.2)
合 計	29,000 (29,000)	28,998 (28,998)	60.2 (60.2)	— (—)	— (—)	— (—)	60.2 (60.2)

(注) ( )内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 残存期間が1年以内の公社債は、原則として償却原価法により評価しています。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(B) 国内(邦貨建)公社債<銘柄別>

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
第1331回国庫短期証券	—	29,000	28,998	2025/12/15
合 計		29,000	28,998	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2025年12月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 28,998	% 60.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	19,155	39.8
投 資 信 託 財 産 総 額	48,153	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## 資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	48,153,719円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	19,155,307
公 社 債(評価額)	28,998,175
未 収 利 息	237
(B) 純 資 産 総 額 ( A )	48,153,719
元 本	47,960,835
次 期 繰 越 損 益 金	192,884
(C) 受 益 権 総 口 数	47,960,835口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( B / C )	10,040円

### 損益の状況

当期 自2025年6月11日 至2025年12月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	473,432円
受 取 利 息	473,432
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 51,868
売 買 益	8,451
売 買 損	△ 60,319
(C) 当 期 損 益 金 ( A + B )	421,564
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	2,160,153
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 2,388,833
(F) 合 計 ( C + D + E )	192,884
次 期 繰 越 損 益 金 ( F )	192,884

(注) 期首元本額 1,208,340,718円  
 期中追加設定元本額 0円  
 期中一部解約元本額 1,160,379,883円

(注) 1口当たり純資産額は1.0040円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額の内訳  
 デジタルヘルス株式ファンド 5,201,988円  
 Jプレミアム・インカムファンド(年1回決算型) 27,771,792円  
 Jプレミアム・インカムファンド(年4回決算型) 14,987,055円

(注) 損益の状況の中で

(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(E)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。